

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

(単位:千円)

| No | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | | 効果・検証 | 予算区分 | |
|----|---|--|----------|----------|----------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|-------|--|----------------------|
| | | | | | 総事業 費 | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | G 補助対 象外経 費 |
| 合計 | | | | | 374,379 | 145,487 | 49,353 | 257,343 | 60,600 | 1,143 | 5,940 | | |
| 1 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (雇用対策) | ① 就労機会を失った方々などに対し、一時的な雇用を実施する ②③④ 町臨時職員3名分 7,000円/日×321日 | R2.4 | R3.3 | 2,247 | | | 2,247 | | | | 新型コロナの影響を受け就労機会を失った方々を一時的に雇用することで、新型コロナの事務対応を行うことができた。 | R2補正(地) |
| 2 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (マスク購入) | ① 新型コロナウイルス感染症予防のためのマスクの購入 ②③④ 町民、学校、医療機関、老人福祉施設等へのマスクの配布 @80円/枚×16,670枚 | R2.4 | R3.3 | 1,334 | | | 1,334 | | | | マスクの流通が滞っている時期に全町民、学校、医療機関、福祉施設へ必要枚数のマスク配布により、町民等の感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 3 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (手作りマスク製作) | ① 児童生徒並びに教職員の感染症予防のため、町民ボランティアの手作りマスクを配布する ②③④ 児童生徒並びに教職員に配布する町民ボランティアの手作りマスク制作に係る原材料費 配布用袋代 @1,650円/セット+ゴム紐(30m)代 @1,980円/本×2本 | R2.4 | R3.3 | 6 | | | 6 | | | | 町民ボランティアが児童生徒並びに教職員に対して肌に優しい布マスクを作成し配布することで感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 4 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 新型コロナウイルス感染症予防のための消毒液の購入 ②③④ 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等への消毒液の設置 3,000円/個(5ℓ)×160個、消毒液噴霧用霧吹き @600円/個×5個、除菌クロス @1,200円/個×50個 | R2.4 | R3.3 | 543 | | | 543 | | | | 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等に消毒液等を設置することで感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 5 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 新型コロナウイルス感染症予防のための検温器の購入 ②③④ 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等への検温器の設置 @21,000円/個×10個 | R2.4 | R3.3 | 21 | | | 21 | | | | 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等に検温器を設置することで感染拡大を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 6 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 新型コロナウイルス感染症予防のための手袋の購入 ②③④ 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等への手袋購入に係る費用 @30円/枚×29,566枚 | R2.4 | R3.3 | 887 | | | 887 | | | | 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等に手袋を配置することで感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 7 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (ゴーグル購入) | ① 新型コロナウイルス感染症予防のためのゴーグルの購入 ②③④ 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等へのゴーグル購入に係る費用 @550円/個×12個 | R2.4 | R3.3 | 7 | | | 7 | | | | 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等にゴーグルを配置することで感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 8 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (感染防止衣等購入) | ① 新型コロナウイルス感染症予防のための感染防止衣等の購入 ②③④ 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等への感染防止衣等の購入に係る費用 @4,850円/枚×28個 | R2.4 | R3.3 | 136 | | | 136 | | | | 公共施設、学校、医療機関、老人福祉施設等に感染防止衣等を配置することで感染拡大を図ることができた。 | R2補正(地) |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|-----|-----------------------------|--|----------|----------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|---|---------|
| | | | | | | 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 9 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 小中学校における新型コロナウイルス感染症予防のための気 化式加湿器の購入 ②③④ 小中学校における新型コロナウイルス感染症予防のための気 化式加湿器設置に係る費用 @39,050円×2台 | R2.6 | R2.12 | 78 | | | 78 | | | | 各小中学校に加湿器 設置により、感染予防 を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 10 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 公共施設における新型コロナウイルス感染症予防のため 空調設備設置に係る電源工事をを行う ②③④ 農村環境改善センター内の学童保育室へのエアコン設置に係る 電源工事費用 工事費一式75千円、諸経費一式15千円×1.1 | R2.6 | R2.12 | 99 | | | 99 | | | | 学童保育室にエアコン の電源工事をすること で、エアコン設置が行 え換気がスムーズとな り感染予防を図ること ができた。 | R2補正(地) |
| 11 | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 | ① 公共施設における新型コロナウイルス感染症予防のための住 民接客カウンター用防感染シート等の設置 ②③④ 公共施設における新型コロナウイルス感染症予防のための住 民接客カウンター用防感染シート等の設置に係る費用 (ビニール100m巻 @4,147円)+(ロープ紐300m巻 @814円)+ 飛沫防止用フレーム付きアクリル板 ((W180cm×H60cm) @15,400円/台×2台)+(W90cm×H60cm)@7,700円/台×12台) | R2.5 | R2.6 | 128 | | | 128 | | | | 公共施設のカウンター に感染予防シートを設 置することで感染予防 と来庁者の安全安心を 確保することができた。 | R2補正(地) |
| 14 | プレミアム付商品券発行事 業 | ① 地元消費喚起のため、30%のプレミアム付き商品券の発行を 支援 ②③ 30%のプレミアム付き商品券の発行を支援するための費用 1セット10,000円×30%×1,280セット及び事務費270千円 ④ 地元商工会 | R2.4 | R2.9 | 4,110 | | | 4,110 | | | | プレミアム商品券を発 行することで、コロナ により売上が落ち込ん でいた地域内の消費喚 起を行えることができ た。 | R2補正(地) |
| 15 | 中小企業・小規模事業者支 援事業 | ① 営業自粛を要請された飲食業者が発行する商工会ポイントに 追加ポイント発行を支援 ②③④ 追加ポイントを付与するための費用 1ポイント1円×120,000ポイント分 | R2.8 | R3.3 | 120 | | | 120 | | | | 商工会ポイントを追加 発行することで、コロナ により売上が落ち込ん でいた地域内の料飲店 の消費喚起を行えるこ うができた。 | R2補正(地) |
| 16 | 中小企業・小規模事業者支 援事業 | ① 町内イベント中止に伴う売店出店者の事業継続を支援 ②③④ ひまわりまつり中止に伴うひまわりの里売店出店者に対する休業 協力金 1店30万円×8店 | R2.7 | R2.8 | 2,400 | | | 2,400 | | | | ひまわりまつり中止に よる出店者への休業補 償を行うことで、事業 の継続を図ることが できた。 | R2補正(地) |
| 17 | 中小企業・小規模事業者支 援事業 | ① 営業自粛要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を 支援 ②③④ 新型コロナウイルス感染症予防に係る飲食事業者に対する協力 金 1事業者30万円×8事業者×2回 | R2.5 | R2.7 | 4,800 | | | 4,800 | | | | 営業自粛要請に応じた 事業所に対して協力を 金を支給することで、 事業の継続を図るこ うができた。 | R2補正(地) |
| 18 | 中小企業・小規模事業者支 援事業 | ① 感染症予防対策に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続 を支援 ②③④ 新型コロナウイルス感染症予防に係る商工事業者に対する協力 金 1事業者10万円×28事業者 | R2.5 | R2.7 | 2,800 | | | 2,800 | | | | 新型コロナの影響を受 けた事業所に対して協 力を金を支給すること で、事業の継続を図 ることができた。 | R2補正(地) |
| 19 | 北竜温泉支援事業 | ① 休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援 ②③④ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る北竜温泉休業に対す る協力金 @71,000千円×1事業者 | R2.5 | R3.3 | 71,000 | | | 71,000 | | | | 休業要請に応じた事業 所に対して協力を金を 支給することで、事業 の継続を図ることが できた。 | R2補正(地) |

| No | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|----|------------|--|----------|----------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|--|---------|
| | | | | | | 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 20 | 地域経済活性化事業 | ① 感染症拡大予防のため中止した特産品、観光イベントのPRを事態収束後に実施し、町のPRに努める ②③④ 国のGoToキャンペーンとも連動した事態収束後の地域特産品、観光PRイベント事業の実施 職員旅費192千円、消耗品費10千円、食料費192千円、郵便料89千円、会場借上料333千円、イベント開催委託料等515千円 | R3.1 | R3.3 | 1,331 | | | 1,331 | | | | 従来の各種イベントが実施できなかったため、都市部で特産品と観光のイベントを行うことでPR活動を行うことができた。 | R2補正(地) |
| 21 | 地域食材普及啓発事業 | ①②③ 町民へ地元産品のひまわり油を1世帯2本供給し地元産品を再認識してもらう @1,620円/本+@1,080円/本×810世帯 ④ 町民 | R2.6 | R3.3 | 2,187 | | | 2,187 | | | | 新型コロナの影響により消費低迷していた特産品を町民に配付することで、地域食材の普及啓発を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 22 | 地域食材普及啓発事業 | ① 地元産品のひまわり油を当町が加盟する広域給食センターに供給し、地元産品の良さを再認識してもらう ②③ 学校給食へ地元産品のひまわり油を供給 @1,080円/本×450本 ④ 北空知学校給食センター | R2.9 | R3.3 | 486 | | | 486 | | | | 新型コロナの影響により消費低迷していた特産品を給食センターに配付することで、地域食材の普及啓発を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 23 | 地域食材普及啓発事業 | ① 地元産品のひまわり油を地域の福祉施設に供給し、地元産品の良さを再認識してもらう ②③ 福祉施設給食へ地元産品のひまわり油を供給 @1,080円/本×360本 ④ 地域の老人福祉施設 | R2.6 | R2.12 | 389 | | | 389 | | | | 新型コロナの影響により消費低迷していた特産品を福祉施設に配付することで、地域食材の普及啓発を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 24 | 小中学校学習支援事業 | ① 休校中の家庭学習を支援するための学習資料を送付するための費用 ②③④ 小中学校臨時休校中の学習資料送付に係るレターパック代 @370円/枚×140名分 | R2.4 | R3.3 | 52 | | | 52 | | | | 新型コロナによる学校休校期間に学習資料を自宅に送付することで、児童生徒に学校と繋がっていることや学習の遅れの不安を解消することができた。 | R2補正(地) |
| 25 | 小中学校学習支援事業 | ① 小学生の学習支援の為に学習支援員及び特別教育支援員を配置 ② 教育支援体制整備事業費補助金の地方負担分に充当 ③④ 小学校学習支援員及び特別教育支援員配置に係る費用 学習支援員1名@1,020円/h×5.25h×10日+費用弁償2,190円 特別教育支援員2名@1,020円/h×4h×10日+費用弁償4,892円 | R2.7 | R2.9 | 101 | | | 101 | | | | 夏休み縮小による学習期間に学習支援員等の配置することで、児童の学習の充実を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 26 | 小中学校端末整備事業 | 公立学校情報機器整備費補助金(公立学校情報機器購入事業) ① GIGAスクール構想の実現のための端末機器の購入 ②③ タブレット端末 @44,990円×128台 設定費 3,193,344円 収納キャビネット @214,192円×8台 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 10,666 | | | 10,666 | | | | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 27 | 小中学校端末整備事業 | 公立学校情報機器整備費補助金(家庭学習のための通信機器整備支援事業) ① GIGAスクール構想の実現のための過般型通信機器の購入 ②③ WiFiモバイルルータ @14,300円×16台 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 229 | | | 229 | | | | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(地) |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|-----|-----------------------------------|---|----------|----------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|---|---------|
| | | | | | | 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 28 | 公立学校情報機器整備費補助金 | (学校からの遠隔学習機能の強化事業) ① GIGAスクール構想の実現のためのカメラ、マイク等の購入 ②③ カメラ、マイク等 100,650円×3台、112,750円×4台 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 753 | 70 | 35 | 28 | | 7 | 683 | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(国) |
| 29 | 小中学校端末整備事業 | (学校からの遠隔学習機能の強化事業) ① GIGAスクール構想の実現のためのカメラ、マイク等の購入 ②③ カメラ、マイク等 100,650円×3台、112,750円×4台 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 7 | | | 7 | | | | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 30 | 小中学校端末整備事業 | (学校からの遠隔学習機能の強化事業) ① GIGAスクール構想の実現のためのカメラ、マイク等の購入 ②③ カメラ、マイク等 100,650円×3台、112,750円×4台 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 683 | | | 683 | | | | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 31 | 公立学校情報機器整備費補助金 | (GIGAスクールサポーター配置支援事業) ① GIGAスクール構想の実現のためのGIGAスクールサポータの配置 ②③ 人件費 2,103千円 旅費 120千円 消耗品費 24千円 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 2,247 | 2,247 | 1,123 | 920 | | 204 | | ICTを充実するためにGIGAスクールサポーターを配置することで、オンライン授業等の実践に向けた環境のサポートを図ることができた。 | R2補正(国) |
| 32 | 小中学校端末整備事業 | (GIGAスクールサポーター配置支援事業) ① GIGAスクール構想の実現のためのGIGAスクールサポータの配置 ②③ 人件費 2,103千円 旅費 120千円 消耗品費 24千円 ④ 町内小中学校 | R2.7 | R3.3 | 204 | | | 204 | | | | ICT備品等を整備することでオンライン授業等の実践に向けた環境整備を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 33 | 消防・自衛隊における救急活動用の車両・資器材等整備事業 | ① 緊急車両(救急車)における感染対策のため車内消毒用備品を設置する。 ②③ 緊急車両内消毒用備品 1,980千円 (町負担金726千円 構成町負担金1,254千円) ④ 一部事務組合 | R2.6 | R3.3 | 726 | | | 726 | | | | 緊急車両内に消毒用備品を設置することで、安心して救急活動が出来る環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 34 | 新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策事業(消防備品整備事業) | ① 消防における新型コロナウイルス感染症予防のため備品整備を行う ②③ 人工呼吸器具 @48,500円×1台 ④ 一部事務組合 | R2.6 | R3.3 | 53 | | | 53 | | | | 人工呼吸器具を整備することで、感染予防の充実が図られた。 | R2補正(地) |

| No | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | | 効果・検証 | 予算区分 | |
|----|--|---|----------|----------|----------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|--|---------|----------------------|
| | | | | | 総事業 費 | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | G 補助対 象外経 費 |
| 35 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (避難所備品整備事業) | ① 避難所における新型コロナウイルス感染症予防のための備品整備を行う ②③ デイスクパーテーション6,500円×12台×1.1、フェイスシールド79円×360枚×1.1、防護衣78円×1,000枚×1.1、使い捨てグローブ1,118円×10箱(100枚入)×1.1+1,506円×10箱(100枚入)×1.1、ペーパータオル175円(小・厚手150枚入)×50個×1.1+60円(中100枚入)×100個×1.1、スプレーボトル(空)400円×20本×1.1+160円×20本×1.1、バケツ13型735円×14ヶ×1.1、ハイター306円×24本、ハンドソープ(ボトル)328円×24P+(詰替)383円×24P、ゴミ袋18.4円×1000枚×1.1、手指消毒液5.720円×11個、PETパーテーション(Sサイズ×20台~72,792円、Lサイズ×10台~48,368円、アクリル板~3,388円×3枚)、飛沫防止シート16本~20,768円、T型ポップスタンド50台~30,250円、フロアスタンド20台~40,480円、飛沫防止用フレーム支柱~7,920円、コネクター~6,600円、キャップ~2,640円、飛沫防止用フレームイレクター支柱~10,780円、飛沫防止用フレームイレクター接続部品~4,950円、手袋(掃除用塩ビ)@480円×30双×1.1、ゴーグル@752円×30×1.1、マウスシールド@180円×50個×1.1、消毒液手指用~@5,200円×12個×1.1、機械用~@3,000円×12個×1.1、ペーパータオル@15,780円×5箱×1.1、飛沫ブロッカーサイドパーテーション(3台1組)29,500円×5組×1.1、非接触式体温計12,000円×8本×1.1、電子体温計2,200円×8本×1.1、スチールラック40,800円×4個×1.1、誘導用ポール12,500円×20本×1.1、間仕切り925,600円×4組×1.1、ブルーシート1,600,500円×4個×1.1、感染症対応ラップ | R2.7 | R3.3 | | | | | | | 8,177 | | |
| 36 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (北竜温泉体温検知機能付 きカメラ購入事業) | ① 北竜温泉入り口2カ所に体温検知カメラを設置し、感染拡大を防止する。 ②③ 高精度非接触温度計サーモグラフィ @275,000円×2台×1.1、サーモグラフィ三脚 @10,000円×2台×1.1、画像表示用タブレットPC @50,000円×2台×1.1、タブレットPCスタンド @6,000円×2台×1.1、外部スピーカー @5,500円×2台×1.1、設置・設定、動作確認費用 @40,000円×1.1 ④ サンフラワーパーク北竜温泉 | R2.7 | R3.3 | 807 | | | 551 | | 256 | 北竜温泉入口に体温見知カメラを設置することで、来場者が安心できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) | |
| 37 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (やわら保育園感染症予防 対策事業) | ① 感染症予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 行事用バスの追加(密回避のため1台追加) @77,000円×1台 ホールロールスクリーン電動式カーテン設置(お昼寝の間隔確保のため) 1,250,000円 玄関及び各部屋カーテン設置(ホール遮光対策) 230,000円 ④ 地域の保育園 | R2.7 | R3.3 | 1,556 | | | 1,556 | | | 行事のバス台数を増やすことで蜜を回避し園児が安心して参加できる環境を整備することができた。また、園内にカーテンを設置することで蜜を回避し感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) | |
| 38 | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | | | | | | | | | | | | | |
| 42 | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (小中学校感染症予防対策 事業) | ① 感染症予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 液体ハンドソープ 47,814円 除菌シート 6,395円 キッチンペーパー 30,506円 ビニール袋 1,411円 マスク 11,000円 ボード 19,800円 ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 117 | | | 117 | | | 小中学校に感染予防消耗品を配付することで、感染予防を図ることが出来た。 | R2補正(地) | |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|-----|--|--|----------|----------|---------------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|--|---------|
| | | | | | | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 44 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (公民館 加湿空気清浄機 の設置) | ① 感染症予防のための加湿機能付空気清浄機を設置し、感染及 び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 加湿機能付空気清浄機 @104,500円×2台=209,000円 ④ 地域の公民館 | R2.7 | R3.3 | 209 | | | 209 | | | | 公民館に空気清浄機 を設置し感染予防を図 ることで、利用者が安 心して利用できる環境 を整備することができ た。 | R2補正(地) |
| 45 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (公民館・改善センター 非 接触型体温計の設置) | ① 感染症予防のための非接触型体温計を配置し、感染及び感染 拡大への予防を徹底する。 ②③ 非接触型体温計 @12,980円×2個=25,960円 ④ 地域の公民館・改善センター | R2.7 | R3.3 | 26 | | | 26 | | | | 公民館、改善センター に非接触型体温計を 設置することで、感染 予防と来場者が安心し て利用できる環境を整 備することができた。 | R2補正(地) |
| 46 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (図書館 本の消毒機の設 置) | ① 感染症予防のための本の消毒器を設置し、感染及び感染拡大 への予防を徹底する。 ②③ 除菌BOX @289,300円×1台 ④ 地域の図書館 | R2.7 | R3.3 | 289 | | | 289 | | | | 図書館に本の消毒器 を設置し感染予防を図 ることで、利用者が安 心して利用することが できた。 | R2補正(地) |
| 47 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (居宅サービス事業支援) | ① 感染症及び感染拡大防止のため事業縮小した居宅サービ ス事業者の事業継続を支援 ②③ サービス縮小に伴う事業継続支援 @36,000千円×1事業所 ④ 地域の居宅サービス事業者 | R2.7 | R3.3 | 36,000 | | | 36,000 | | | | 新型コロナにより事業 縮小した居宅サービス 事業者に事業継続の ため助成を行い事業の 継続を図ることができ た。 | R2補正(地) |
| 48 | 地域食材普及啓発事業(大 学生等に対する町特産品支 援事業) | ① 本町出身の大学生等に本町農産物等を配布し、地元食材の良 さを再認識してもらう。 ②③ @5,000円/セット×30人 送料 12,800円 ④ 本町出身の大学生等 | R2.7 | R3.3 | 163 | | | 163 | | | | 本町出身の大学生等 に特産品を送付するこ とで、地域食材の普及 と啓発を図ることがで きた。 | R2補正(地) |
| 49 | 子育て世帯支援臨時給付金 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の0歳から 高校生までの子どもを持つ世帯の生活を支援するために子ども 一人当たり10,000円を給付し、子育て世帯を支援する ②③ @10,000円/人×204人 ④ 町内の子育て世帯 | R2.7 | R3.3 | 2,040 | | | 2,040 | | | | 新型コロナで経済的影 響を受けている子育て 世帯に、子育て世帯支 援臨時給付金で経済的 支援を行うことで安心 して子育てができる環 境を整えることができ た。 | R2補正(地) |
| 50 | 新生児特別給付金事業 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内世帯の生 活を支援するために特別給付金を給付し、世帯を支援する。 ②③ 国の定額給付金に対象とならなかった4月28日以降に出生した 子ども1人当たり10万円を支給する 子 @100,000円/人×5人 ④ 町内世帯 | R2.4 | R3.3 | 500 | | | 500 | | | | 新型コロナで経済的影 響を受けている新生児 がいる世帯に、新生児 特別給付金で経済的 支援を行うことで安心 して子育てができる環 境を整えることができ た。 | R2補正(地) |
| 51 | 一人親世帯助成事業 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内のひとり 親世帯の生活を支援するために臨時特別給付金を給付し、世帯 を支援する。 ②③ 世帯 @50,000円/世帯×2世帯 子 @30,000円/人×2人 ④ 町内のひとり親世帯 | R2.7 | R3.3 | 160 | | | 160 | | | | 新型コロナで経済的影 響を受けている一人親 世帯に、一人親世帯助 成事業で経済的支援を 行うことで安心して子 育てができる環境を整 えることができた。 | R2補正(地) |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | | 効果・検証 | 予算区分 | |
|-----|-------------------------------------|---|----------|----------|----------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|-------|--|----------------------|
| | | | | | 総事業 費 | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | G 補助対 象外経 費 |
| 52 | 保育士等支援事業 | ① 保育士等は新型コロナウイルス感染症対策に係る消毒などの業務量が増加、また、感染に対し大きな不安を抱え仕事をしている。事業継続には従事者の確保が必須であるため、緊急事態宣言の期間において、特別手当を支給し、勤務意欲を喚起し従事者確保と事業継続を図る。 ②③ 保育園従事者 @1,000円/日×延194日(12人) 学童支援者 @1,000円/日×延108日(6人) ④ 地域の保育士等 | R.2.7 | R.3.3 | | | | | | | 302 | | |
| 53 | 地域振興券発行事業 | ① 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動の活性化を図るため、町内世帯に地域振興券を交付する。 ②③ 地域振興券 @10,000円/世帯×749世帯 印刷費 280千円 郵便料 49千円 ④ 町内世帯 | R.2.7 | R.3.3 | 7,819 | | | 7,819 | | | | 全町民に対して地域振興券を交付することで、地域経済の活性化を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 54 | 中小企業・小規模事業者支援事業 (休業協力金町支援(スナック)) | ① 追加で営業自粛要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援 ②③④ 新型コロナウイルス感染症予防に係る飲食事業者に対する追加協力金 1事業者5万円×3事業者 | R.2.7 | R.3.3 | 150 | | | 150 | | | | 営業自粛要請に応じた事業所に対して協力を支給することで、事業の継続を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 55 | 中小企業・小規模事業者支援事業 (歯科診療所支援) | ① 新型コロナウイルス感染症予防並びに拡大防止に努めるため縮小営業をしている歯科診療所の事業継続を支援 ②③④ 新型コロナウイルス感染症予防に係る歯科診療所に対する協力金 1事業者30万円×1事業者 | R.2.7 | R.3.3 | 300 | | | 300 | | | | 新型コロナの影響により事業縮小した歯科診療所に事業継続のため助成を行い | R2補正(地) |
| 56 | 中小企業・小規模事業者支援事業 (北竜町持続化緊急支援金) | ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け事業が縮小した事業者に対し支援金を支給する。 ② 前年同月対比で20%～49%収入が減少した事業者 20%～29% 100千円 30%～39% 200千円 40%～49% 300千円 ③ 100千円 2事業所 200千円 1事業所 300千円 4事業所 ④ 町内事業者 | R.2.7 | R.3.3 | 1,600 | | | 1,600 | | | | 新型コロナの影響を受けた事業所に対して支援金を支給することで、事業の継続を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 57 | 地域経済活性化事業 (料飲店組合イベント支援補助金) | ① 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動の活性化を図るため、町内飲食店組合イベント活動へ助成する ②③ イベント開催費 500千円 ④ 飲食店組合 | R.2.7 | R.3.3 | 500 | | | 500 | | | | 新型コロナの影響を受けた料飲店組合にイベント費の助成を行い、地域経済の活性化を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 58 | 地域経済活性化事業 (温泉イベント支援補助金) | ① 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動の活性化を図るため、温泉イベント活動へ助成する ②③ イベント開催費 200千円 ④ サンフラワーパーク北竜温泉 | R.2.7 | R.3.3 | 200 | | | 200 | | | | 新型コロナの影響を受けた北竜温泉にイベント費の助成を行い、地域経済の活性化を図ることができた。 | R2補正(地) |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A | | | | | | 効果・検証 | 予算区分 | |
|-----|-------------------------------------|--|----------|----------|----------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|-------|---|----------------------|
| | | | | | 総事業 費 | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | G 補助対 象外経 費 |
| 59 | 地域経済活性化事業 (温泉宿泊割引補助金) | ① 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動の活性化を図るため、北竜温泉宿泊割引に対して補助する。 ②③ 宿泊割引 @5,000円×1,200人 ④ 北竜温泉宿泊者 | R2.7 | R3.3 | | | | | | | 6,000 | | |
| 60 | 地域経済活性化事業 (農業者支援事業) | ① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入が減少した農業者に対し支援金を支給する。 ② 前年比価格が大幅に下落した農作物 ③ そば @8,320円/俵×2,114.56俵 ④ 町内農業者 | R2.7 | R3.3 | 17,591 | | | 17,591 | | | | 新型コロナの影響を受け収入が減少した農業者に対して支援金を給付することで、地域農業の維持を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 61 | 地域観光資源魅力向上事業 (ひまわりの里拡大整備事業) | ① 本町の観光資源である「ひまわりの里」の整備を行い、翌年度以降の集客につなげる。 ②③ 面再整備事業 10,912千円 土壌改良材の購入 3,859千円 ④ 北竜町ひまわりの里 | R2.7 | R3.3 | 14,771 | | | 14,771 | | | | ひまわりの里の整備を行うことで、コロナ収束後の観光資源の魅力向上を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 62 | 地域観光資源魅力向上事業 (観光センター感染予防対策改修事業) | ① 観光施設における感染症予防のため換気、給排水施設、トイレの改修等を行い感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ デスクパーテーション(客席用) @3,740円×40台、透明アクリルパーテーション(ブース用) @16,500円×15台、送料 10,450円、ノータッチ薬液供給装置 @10,395×25台、ノータッチ薬液供給装置スタンド @8,910×14台、トレー @450円×25台、アルベットの指消毒用(消毒液) @1,215円×14個×1.1、シャボンネット(石けん液) @1,350円×11個×1.1、便座クリーナー用ディスペンサー @4,500円×16台×1.1、便座きれいくんV(消毒液) @5,000円×2個×1.1 観光センター改修工事 2,420,000円、水道メーター購入費 @13,500円×4個×1.1 ④ 観光センター、トイレ | R2.7 | R3.3 | 3,409 | | | 3,409 | | | | 観光センターに感染予防のための備品整備や施設を改修することで、来場者が安心してできる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 63 | 小・中学校学習・再開支援事業 (小中学校 非接触型体温計の設置) | ① 感染症予防のための非接触型体温計を配置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 非接触型体温計 @12,980円×4個=51,920円 ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 52 | | | 52 | | | | 小中学校に非接触型の体温計を図ることで、と児童生徒・教職員が安心して学習できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 64 | 学校保健特別対策事業費補助金 | (学校再開に伴う感染症対策・子育て等に係る支援事業) ① 感染症予防の加湿空気清浄機の設置及び非接触化のための水道蛇口取替を実施し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 加湿空気清浄機 @104,500円×10台 水道蛇口センサー・レバー センサー @52,800円×52個 レバー @11,275円×37個 混合栓 @46,640円 値引き 8,415円 扇風機@11,660円×29台 ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 4,584 | 4,584 | 2,000 | 2,000 | | 584 | | 空気清浄機設置や手洗い場等の水道蛇口の自動センサーにすることで、感染予防と児童生徒・教職員が安心して学習できる環境を整備することができた。 | R2補正(国) |

| No | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|----|--|---|----------|----------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|--|---------|
| | | | | | | 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 65 | 小・中学校学習・再開支援 事業 | (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 感染症予防の加湿空気清浄機の設置及び非接触化のための水道蛇口取替を実施し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 加湿空気清浄機 @104,500円×10台 水道蛇口センサー・レバー センサー @52,800円×52個 レバー @11,275円×37個 混合栓 @46,640円 値引き 8,415円 扇風機@11,660円×29台 ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 584 | | | 584 | | | | 空気清浄機設置や手洗い場等の水道蛇口の自動センサーにすることで、感染予防と児童生徒・教職員が安心して学習できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 66 | 小・中学校学習・再開支援 事業 | ① 感染症予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ アクリルパーティション(職員室) @8,470円×15枚、ヘッドホン @1,826円×95個、小学校相談室網戸 @19,250円、小学校入り口衝立 @51,260円、小学校リフト用給食運搬車 @80,300円×1台、小学校給食配膳台 @92,950円×6台、中学校のぼり作成 総合学習の一環として新型コロナウイルス感染症予防喚起ののぼりの作成(のぼり用旗 @1,408円×30枚、刷毛 @309円×30本、ポスターカラー(12色) @10,017円×2セット) ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 1,080 | | | 1,080 | | | | 小中学校に感染予防の備品配置することで感染予防を図ることができた。また、中学校では新型コロナ予防喚起のぼり作成品を購入し作成することで、町民へのコロナ予防の喚起を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 67 | 小・中学校学習・再開支援 事業 (小中学校 修学旅行助成) | ① 小中学生の修学旅行・見学旅行実施に当たり感染症予防のための施策を講じるために発生する保護者の費用負担を軽減するために、その費用を助成する。 ②③ (キャンセル分) @60,180円 (追加分)児童 @10,000円×9名+生徒 @5,000円×9名 ④ 地域の小中学校 | R2.7 | R3.3 | 196 | | | 196 | | | | 新型コロナにより修学旅行のキャンセル代や蜜を回避するための追加の旅行費を助成することで、保護者の負担軽減と児童生徒が安心して修学旅行に参加できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 68 | 小・中学校学習・再開支援 事業 (スクールバス臨時便運行) | ① 緊急事態宣言による小中学校休業により減少した授業時間を補うため、本来の夏休み期間を縮小し授業を行うことによって発生したスクールバス運行に係る費用。 ②③ (7/27~8/7)=69便 @1,553円/便×69便 ④ スクールバス運行委託事業者 | R2.7 | R3.3 | 107 | | | 107 | | | | 夏休み縮小によるスクールバスを運行することで、児童生徒が安心して通学できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |
| 69 | | | | | | | | | | | | | |
| 70 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業 (碧水生きがいセンター、美 葉牛研修センター 加湿空 気清浄機の設置) | ① 感染症予防のための加湿機能付空気清浄機を設置し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③ 加湿機能付空気清浄機 @104,500円×4台=418,000円 ④ 地域の地区公民館2カ所 | R2.12 | R3.3 | 418 | | | 418 | | | | 地区公民館に空気清浄機設置により、感染予防を図ることができた。 | R2補正(地) |
| 71 | 小・中学校学習・再開支援 事業 (小中学校 スキー授業バス 借上料) | ① スキー授業実施に係る三密回避のため大型借上バスを追加使用する。 ②③ 小学校1校 66,000円 ④ 借上バス事業者 | R2.12 | R3.3 | 66 | | | 66 | | | | 大型バスを利用することで蜜を回避し児童が安心して学習できる環境を整備することができた。 | R2補正(地) |

| No. | 交付対象事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業 始期 | 事業 終期 | A 総事業 費 | B | | | | | G 補助対 象外経 費 | 効果・検証 | 予算区分 |
|-----|---|---|----------|----------|---------------|----------------------|----------------|-----------------|----------------|----------|----------------------|---|---------|
| | | | | | | B 補助対 象事業 費 | C 国庫補 助額 | D 交付対 象経費 | E 起債予 定額 | F その他 | | | |
| 72 | 新型コロナウイルス感染症 予防・拡大防止対策事業（イ ンフルエンザ予防接種費助 成） | ① インフルエンザ予防接種の積極的な接種を促し医療体制の健 全化を図る。 ②③ 6か月～12歳1回目 @4,000×101人＝404,000円 6か月～12歳1回目 @3,300×44人＝145,200円 13～18歳@4,000×28人＝112,000円 19～64歳@（4,000-1,000）×207人＝621,000円 65歳～@4,000×549人＝2,196,000円 指定医療機関外 105,590円 ④ 町民 | R2.10 | R3.3 | 3,584 | | | 3,584 | | | | インフルエンザ予防接 種費用を助成するこ とで、新型コロナとの 同時流行を避けること ができた。 | R2補正（地） |
| 73 | 生活交通確保緊急対策事 業 | ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用者数の減少し た留萌旭川線への路線維持支援。 ②③ 1路線200千円＋運行便数1日8往復×100千円/日 ④ 路線バス運行事業者 | R2.12 | R3.3 | 1,000 | | | 1,000 | | | | 新型コロナの影響を受 けている交通事業者へ 支援を行うことで町民 生活の足である路線維 持の一助となった。 | R2補正（地） |
| 74 | 無線システム普及支援事業 費等補助金(高度無線環境 整備推進事業) | (高度無線環境整備推進事業) ① 民設民営により、町内の光ファイバ未整備地区に光ファイバを 整備する。 ②③ 総事業費184,676千円(内、補助対象経費138,586千円、補助対 象外経費46,090千円(内、NTT負担40,833千円、町負担5,257千 円)) 国庫補助金額46,195千円(138,586千円の5/15)、第三次交付限 度額36,956千円(138,586千円の4/15) ④ 東日本電信電話株式会社 | R3.4以降 | R3.4以降 | 143,843 | 138,586 | 46,195 | 36,956 | 55,343 | 92 | 5,257 | 費用の一部を負担する ことで、町内の高速ブ ロードバンドサービス 整備が整備された。 | R2補正（国） |
| 75 | 光ファイバ整備事業 | (高度無線環境整備推進事業) ① 民設民営により、町内の光ファイバ未整備地区に光ファイバを 整備する。 ②③ 総事業費184,676千円(内、補助対象経費138,586千円、補助対 象外経費46,090千円(内、NTT負担40,833千円、町負担5,257千 円)) 国庫補助金額46,195千円(138,586千円の5/15)、第三次交付限 度額36,956千円(138,586千円の4/15) ④ 東日本電信電話株式会社 | R3.4以降 | R3.4以降 | 92 | | | 92 | | | | 費用の一部を負担する ことで、町内の高速ブ ロードバンドサービス 整備が整備された。 | R2補正（地） |
| 76 | 光ファイバ整備事業 | (高度無線環境整備推進事業) ① 民設民営により、町内の光ファイバ未整備地区に光ファイバを 整備する。 ②③ 総事業費184,676千円(内、補助対象経費138,586千円、補助対 象外経費46,090千円(内、NTT負担40,833千円、町負担5,257千 円)) 国庫補助金額46,195千円(138,586千円の5/15)、第三次交付限 度額36,956千円(138,586千円の4/15) ④ 東日本電信電話株式会社 | R3.4以降 | R3.4以降 | 5,257 | | | | 5,257 | | | 費用の一部を負担する ことで、町内の高速ブ ロードバンドサービス 整備が整備された。 | R2補正（地） |